

事務事業評価シート (評価対象年度：平成30年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名		りんくうタウン調整事業				②事業番号		1305	
③事業類型		8. 人件費事業		④開始年度		年度		⑤終了予定年度	
						年度		○ 設定なし	
⑥根拠法令等		法令		条例		規則		要綱	
								計画等	
								○ その他	
⑦実施手法		○ 直営		全部委託		一部委託		補助・負担	
								その他	
⑧関連予算科目コード		款		2		項		1	
								目	
								9	
⑨担当部名		総合政策部		⑩担当課名		政策推進課		会計	
								一般	

2. 事務事業の現状把握【DO】

〔1〕事務事業の目的・事業内容

(1)対象(誰、何に対して事業を行うのか)		対象指標(対象者数を表す指標)		単位	
① 大阪府		① 大阪府		団体	
②		②			
(2)事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)		活動指標(活動の量を表す指標)		単位	
関西国際空港(以下「関空」)の対岸に位置するりんくうタウンの現状、課題などについて、大阪府と緊密に連携を取りつつ、りんくうタウンのまちづくりについて意見交換と情報共有を行う。		① 協議会数		回	
		②			
		③			
(3)意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	
泉南市が目指すりんくうタウンのまちづくりに対して、大阪府にそのビジョンの理解と積極的な協力を得る。		① 協議会項目数		項	
		計算式			
		② 企業立地割合		%	
		計算式		りんくうタウン面積÷企業・施設立地面積×100	
		③		計算式	
(4)結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつくか。上位施策との関連)		総合計画体系上の位置付け			
りんくうタウンに関する共通課題に連携して対応することによって、りんくうタウンを産業の集積ゾーン及びレクリエーションゾーンとして再生させる。		政策(章)		3 産業の活力が増し、賑わいと交流が生まれるまち	
		施策大(節)		2 さまざまな製造業が集積し、また新たな産業が発展していくまちをめざします	
		施策中		2 新産業の導入	
		施策小		1 新産業の導入検討	

〔2〕各種指標値、事業費の推移

	指標名	単位	H28実績	H29実績	H30実績	R1見込	R2目標	
対象指標①	大阪府	団体	1	1	1	1	1	指標値の推移における特殊要因などの説明
対象指標②								
活動指標①	協議会数	回	8	8	8	8	8	
活動指標②								—
活動指標③								
成果指標①	協議会項目数	項	24	24	24	24	24	
成果指標②	企業立地割合	%	100	100	100	100	100	事業費などの推移における特殊要因などの説明
成果指標③								
事業費	投入人員	人	0.07	0.07	0.10	0.10		
	正職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		—
	任期付職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	臨時職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	事業費	千円	562	562	811	811		—
	人件費(投入人員×単価)	千円	0	0	0	0		
	直接事業費	千円	562	562	811	811		
	総事業費	千円	0	0	0	0		—
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0		
	府支出金	千円	0	0	0	0		
	受益者負担金	千円	0	0	0	0		—
	その他特定財源	千円	0	0	0	0		
	一般財源	千円	562	562	811	811		

〔3〕事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	関空の開港に伴い、空港の玄関口及び空港関連産業の集積を目的として大阪湾を埋め立ててりんくうタウンを整備した経緯あり。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	関空の開港に伴い、空港の玄関口及び空港関連産業の集積を目的として大阪湾を埋め立ててりんくうタウンを整備した経緯あり。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	大阪府との検討を通じ、(仮)りんくう公園整備事業の推進する。

3. 事務事業の評価【CHECK】

〔1〕目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔1〕の評価 **A**

評価項目	評価及び理由・説明等	
①事務事業の意図すること(目的)は、上位施策(施策小)の達成に貢献しますか。	ア. する イ. ある程度 ウ. しない	多くの企業をりんくうタウンへ誘致することによって、市の新たな産業集積地として魅力を創出することができる。
②税金を使って達成する目的ですか。 (市が関与する必要がありますか、市民(特に納税者)の納得が得られますか。民間に類似サービスはありませんか。)	ア. はい イ. ある程度 ウ. いいえ	りんくうタウンは大阪府の造成地であるが、本市の産業集積地、広域交通ネットワークの拠点として本市のまちづくりに大きく影響する。
③対象範囲、単価、事業費規模は市民のニーズや社会環境に合っていますか。 (他団体と比較してどうですか。)	ア. 合っている イ. ある程度 ウ. いない	りんくうタウンの活性化は、本市のまちづくりにとって重要な課題であり、それに関する大阪府との調整については、2市1町(泉南市、泉佐野市、田尻町)で連携しているため、適切。
④事務事業を休止・廃止した場合、市民生活(あるいは上位施策)への影響はありますか、ある場合それは大きいですか。	ア. 影響がある イ. ある程度 ウ. ない	りんくうタウンは、本市のまちづくりの拠点となる地域であるため、市民生活への影響は大きい。

〔2〕有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔2〕の評価 **A**

⑤期待どりの成果が得られていますか。	ア. 得られている イ. ある程度 ウ. いない	現在、りんくうタウンへの企業進出が100%となっているため、一定の成果は得られている。
⑥今後事務事業を工夫することで成果向上の余地はありませんか。 (事務事業の成果指標をさらに伸ばすことができますか。)	ア. ある イ. ない	大阪府の公園用地については、大阪府との検討会を積極的に進めることによって、新たな活用方法を検討している。
⑦庁内の他部署で、類似の目的を持つ事務事業はありませんか、それらと統廃合や連携を行うことで、より成果を向上できませんか。	ア. 類似なし イ. できる ウ. できない	りんくうタウンの協議については、企業誘致を含めて企業間の連携構築やにぎわいつくりなど、全般的な調整を行っているため、他部署では行っていない。

〔3〕効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔3〕の評価 **A**

⑧成果を下げずに事業を工夫してコスト(直接事業費+人件費)を削減する手法はありませんか。 (業務改善、業務の委託化、委託業務内容の見直し、IT化などはできませんか。)	ア. ある イ. ない	大阪府と協議、調整を頻繁に行うことが事業効果を上げる方法であるため、経費を削減することは困難。
⑨受益者負担の適正化余地はありませんか。 (歳入確保はできませんか。)	ア. ある イ. ない	りんくうタウンは、大阪府の造成地であるため、受益者負担の余地はない。

4. 総合評価

総合評価	評価(A~D)	個別評価の結果を踏まえて課題等を整理	A: 現状のまま事業を進めることが適当 B: 事業の進め方に改善が必要 C: 事業規模、内容、実施主体の見直しが必要 D: 事業の統合、休止・廃止の検討が必要
	A	りんくうタウン立地企業の連携を図り、新たな事業展開を促進する。	

5. 改革、改善案【ACTION】

<今後の方向性>

A	ア. 現状のまま継続 イ. 見直しのうえで継続 ウ. 終了 エ. 休止 オ. 廃止	(年まで) (年から) (年から)
	<今後の展開方針> - 重点化する(集中的なコスト投入) - 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) - 効率化する(コストを下げる) - 簡素化する(規模を縮小する) - 統合する(他の事務事業と統合する)	
①改革、改善の具体案、実施年度など		—
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策		—